

子ども・子育て支援に関する市民アンケート (ニーズ調査)の実施にかかる修正案について

1 調査全体の修正にかかる考え方

第3回会議における委員意見等を踏まえアンケート調査の実施方法及び調査票案について修正案を作成した。修正にかかる考え方は次のとおり。

(1) 国の調査票モデルの原則採用

当会議において、今回のニーズ調査では、基本的に国の示す調査票モデルに則って実施すべきとの意見があった。

これに対し、国の調査票モデルで示された質問項目や調査趣旨の説明等を本市アンケート調査票案に原則採用することとした。

(2) 調査項目の精査と問題数の削減

当会議において、市民ニーズをできる限り正確に把握するためには、回収率を極力落とさない方法で調査を行うべきであり、そのためには、質問項目の精査と問題数の大幅な削減が必要との意見があった。

これに対し、前回会議での調査票案の質問項目について、次期計画の策定のための実態やニーズの把握、あるいは計画の進捗を計る指標として必要かという観点であらためて精査し、質問数の削減を行った。

しかし、就学前児童用アンケートでは、国のモデル調査票の質問項目を原則採用することや、「元気発進！子どもプラン」は子どもや若者の健全育成や子育て支援に関する幅広い政策分野を対象としており、次期計画の策定に必須の質問項目も多いことから、問題数の大幅な削減を行うことは不可能であると判断した。

(3) 回収率向上のための対応

前項のとおり就学前児童用の調査については、質問項目数の大幅な削減は困難であるが、当該年齢区分は、子ども・子育て支援事業計画の主な対象であり、回収率の確保の必要性が高い。従って、就学前児童用調査票を2分割することとし、調査票1件あたりの質問項目数を少なくすることで、回収率の確保を図りつつ、必要な調査項目を網羅するアンケート調査を実施することとした。

(4) その他

その他会議において意見のあった質問項目の修正等について、適宜修正を行った。

2 修正内容

(1) 調査区分・対象

就学前児童用について、調査票を以下のとおり分割実施することとした。

A：支援法に定める「子ども・子育て支援事業計画」部分の策定に必要な国のモデルを概ね踏襲した調査。

B：次期子どもプランの策定に必要な調査。質問項目は、基本項目（対象者の属性情報等）以外Aと重複させない。

修正前（第3回提案）		修正後	
① 就学前児童(0～5歳)の保護者	5,000人	① 同左 A	5,000人
		② 同左 B	3,000人
② 小学生(6～11歳)の保護者	3,000人	③ 同左	3,000人
③ 中学・高校生(12～17歳)の保護者	3,000人	④ 同左	3,000人
④ 18歳以上、40歳未満の男女	3,000人	⑤ 同左	3,000人
計	14,000人	計	17,000人

(2) 調査項目

(イ) 就学前児童用Aについては、国モデルの構成・質問項目をほぼ全て採用。その上で本市独自項目のうち、就労にかかる項目を一部追加。

(ロ) 質問項目の再検討による質問数の削減。

調査区分	修正前 (第3回)	修正後	増減数	備考
①就学前A	問数 47 総質問数 113	問数 32 総質問数 88	+3	総質問数88のうち 国モデル78
②就学前B		問数 18 総質問数 22	▲3	前回調査 問数 32 総質問数 72
③小学生	問数 46 総質問数 109	問数 33 総質問数 66	▲13 ▲43	前回調査 問数 32 総質問数 79
④中学・ 高校生	問数 41 総質問数 84	問数 27 総質問数 47	▲14 ▲37	前回調査 問数 25 総質問数 51
⑤18～39歳	問数 29 総質問数 47	問数 24 総質問数 40	▲5 ▲7	前回調査 問数 20 総質問数 33

(ハ) 第3回会議における委員意見を踏まえた修正。 ⇒ 資料2のとおり

(3) 調査票

各調査票の表記は次のとおり。

① 資料4-1 就学前児童用A（基本は国のモデル調査票）

- ・ 青字表記は、国モデルで量の見込みの推計上必要な質問項目
- ・ 黒字表記は、国モデルで上記以外の質問項目
- ・ 赤字表記は、本市の質問項目
- ・ グレーマーカー表記は、会議での委員意見等を踏まえた修正箇所 **(表記例)**
- ・ 網掛け表記は、今回再検討により不採用とした質問項目（※実際の調査票では削除するが、当会議資料としては、前回提示案からの修正点を明らかにするため掲載したもの） **(表記例)**

② 資料4-2 就学前児童用B

③ 資料4-3 小学生用

④ 資料4-4 中学・高校生用

⑤ 資料4-5 18歳以上40歳未満用

- ・ 黒字表記は、本市の質問項目
- ・ グレーマーカー表記は、会議での委員意見等を踏まえた修正箇所 **(表記例)**
- ・ 網掛けは、今回再検討により不採用とした質問項目（※実際の調査票では削除するが、当会議資料としては、前回提示案からの修正点を明らかにするため掲載したもの） **(表記例)**

3 実施スケジュール（案）

9月11日 第5回会議にて調査内容の審議

9月下旬 調査票発送（返送期限10月中旬：発送後2週間程度）

10月下旬 集計作業開始

12月中 単純集計作業終了予定

※ 国から、ニーズ調査結果の集計方法等についての作業の手引きが年内を目処に通知される予定。

1月～ クロス集計作業の開始

北九州市子ども・子育て会議において集計結果の報告